

まえ はら わ だ

# 前原和田遺跡

- 1 所在地 霧島市福山町佳例川<sup>かれいがわ</sup>
- 2 起因事業 一般地方道大川原小村線道路改良
- 3 主な時代 旧石器時代, 縄文時代, 古墳時代, 中世
- 4 遺跡の概要

前原和田遺跡は、旧福山町の北部に位置し、北に黒石岳、東に白鹿岳<sup>しらがだけ</sup>、南に荒磯岳<sup>あらいそ</sup>といった山地に囲まれた西北西から東南東方向に細長い台地・丘陵部<sup>きゅうりょう</sup>に位置します。

県道改良工事に伴い、昨年度8月から10月の3ヶ月間調査を行いました。せまい範囲の調査でしたが、中世の畠跡や古墳時代の竪穴住居跡、縄文時代の竪穴住居跡、旧石器時代の遺物などが確認されました。



中世の畠跡



中央に炉をもつ古墳時代の竪穴式住居

## 5 注目される成果

### (1) 古墳時代

古墳時代（6世紀）の竪穴住居跡は全部で3軒発見されました。この地区で当該期の集落はあまり見つかっておらず、当時のムラのあり方を考える上で貴重な発見と言えます。

### (2) 中世

文明ボラ（約550年程前の桜島噴出物）で埋もれた畠の畝跡<sup>うねあと</sup>が見つかりました。

畝が高い状態で残っているので、降灰直前まで耕作されていた可能性があります。

